

区医だより

発行●浪速区医師会 編集●広報部

巻 頭 言

うずめ草

杉 浦 清 史

(透析クリニック大正橋 院長)

医師会広報部より原稿のご依頼をいただき大変光栄と存じます。

区医だよりとしては旅行記などがご希望かと推察いたしました。しかし、COVID-19のパンデミック以後、全く旅行等には縁がなくそのような楽しい話は全くありません。

そこで浅学非才ではありますが、雑学を2, 3述べさせていただいて、うずめ草とさせていただきます。思いちがい、間違いも多いと思いますが、ご容赦願います。

古来、医師で物書きが多いようです。文学的にトップネームはアントン・チョーホフでしょうか。一番売れたのはアーサー・コナン・ドイル卿でしょう。A.J クローニン博士は外科医でした。サマセット・モームは内科医でした。

日本では、森鷗外が挙げられるでしょうが、鷗外は臨床医というより衛生官僚というべきでしょう。魯迅も医学部を卒業されましたが医師としては活躍されていないようです。斎藤茂吉は歌人として有名です。井上通泰教授は詩人としても活躍されました。

他に医師の裏芸として、野球があります。内村鑑三先生のご嫡男の内村裕之教授は学生時代は投手として活躍されました。

ご存知の方も多いと思いますが、王貞治氏

の兄上の王鉄城先生は野球部の監督でした。お会いしたことはありませんが、非常に人格者であられたそうです。その時、キャプテンをしていたのが王貞治氏の手術を担当した北島教授です。

さて、私の趣味の山登りに話題を転換させていただきます。高校時代より初めて体調の変化によりブランクが有り、記録に残るようなことは全くやっておりませんが、ほそぼそと続けております。

医師で登山家は沢山おられますが、有名な記録としては、1963年のエベレストの(これは初代インド測量局長官だったジョージ・エベレスト卿から来ています。ご自身は自分の名前をつけるのは反対だったようです。チベット側からはチョモランマ、ネパール側からはサガルマータ)西陵の初登攀でしょう。ホーンバイン、クーロアールに名を残した、麻酔医だったトム・ホーンバイン博士でしょう。その時使われた酸素吸入器はトム・ホーンバイン装置でした。

久留米大学名誉教授の脇坂順一博士も海外でよく登っておられました。あと登攀家の裏芸または本芸としては、2013年にノーベル



物理学賞を受賞された Mike Kosterlitzk 教授は若い頃西部アルプスで初登攀をされています。偶然ですが、教授が課題を登られている動画と同じ課題を日本を代表する山野井氏が登っている動画を見ましたが、教授は実に巧みな動きで登っていました。もっとも山野井氏は凍傷でだいぶ指を切断されているので仕方ありません。

私自身はもう長期間、長時間の登りは無理なので、もっぱら石登りです。今ブームのボールダリングは、1969年にコロラド大学におられた Jhon Gill 教授が American Alpine Club Journal に発表された「The Art of Bouldering」がはじめかとおもわれます。Jhon Gill 博士は多才な方で専攻は数学、器械体操が大好きでたくみで、岩登りの名人でした。Boulder とは氷河のあとに残された氷河によって磨かれた表面がツルツとした石のことで、だからボールダリングはあくまでも野外の活動だと思っています。現在、大流行の室内での作り物のホールドを追う困難度を追求した、勝ったの負けたのは違和感があります。個人的にはボールダリングは山登りの一種と思っており西宮市の北山公園の展望広場とダムサイドを開きました。そう言っても私はクライミングジムの雰囲気が苦手なので、トレーニングとしてはなかなか便利な発明だと思っています。写真は私のホームジムです。以上、暇つぶしに読んでいただければ、幸いです。



理事会報告

7.19

◎令和3年度7月定例理事会

日 時 令和3年7月19日〈月〉

午後8時～9時20分

場 所 WEB 会議システム (Zoom)

協議事項

1. 令和3年度定期地域ケア会議（オンライン予定）への出席者について

＜有田会長＞

- ・第1回目8月19日〈木〉

午後2時～3時30分

- ・第2回目令和4年1月20日〈木〉

午後2時～3時30分

出席者を決めたい。

協議の結果、藤吉副会長に決定。

2. 大阪府医師会医療モニターの推薦について

＜有田会長＞

府医より推薦依頼があった。

協議の結果、例年通り、浪速区保健福祉センターに依頼することに決定。

3. 大阪市学校保健会の代議員選出について

＜有田会長＞

代議員選出依頼があった。

前期の代議員は学校保健担当の中村理事・川田理事である。

協議の結果、引き続き学校保健担当の中村理事・川田理事に決定。

任期は大阪市学校保健会の総会の日（書面決議・開催日未定）から令和5年度の総会の日までとのこと。

4. 本会新規入会時の入会金の変更について
＜有田会長＞
入会金を減額したい。

協議の結果、入会金を減額することを暫定的に決定。

しかし、総会で決議する必要があるため臨時総会もしくは次回の総会の際に議案として提出予定とすることとなった。

5. 新規開設の入会について ＜徳田副会長＞
新規開設に伴う入会希望があった。

医療機関名	にじいろこども 発達クリニック
管理医師名	川岸 久也 医師
診療科目	児童精神科・精神科・ 小児科
所在地	浪速区日本橋東 3-16-6
開設日	7月7日
保険診療開始	9月1日

協議の結果、了承。

また入会金についても協議事項4の決定に伴い、減額した金額を適用することとする。

6. 医師とケアマネ連絡会（11月27日〈土〉
浪速区民センター）について
＜徳田副会長＞
例年どおり開催したい

協議の結果、了承。

7. レクリエーションの開催について
＜川田理事＞
開催について協議願いたい。

協議の結果、新型コロナウイルスの感染拡大に伴い不安定な状況下であることから保留とすることに決定。

8. 職員夏季賞与について ＜木田理事＞
今回は増額することに決定。

9. 社会保険指導講習会の開催について
＜岡藤理事＞
開催について協議願いたい。

協議の結果、次のとおりに決定した。

日時 11月18日（木）午後2時

開催方法 座学とWEB配信との
ハイブリッド形式とする予定。
ただし、新型コロナウイルス
の感染状況に応じて変更する。

10. 8月夏季休暇（8/12～8/16）の日程と電話転送について

＜入野理事＞

日程と電話転送について、了承。

11. 移動理事会の開催について（8月21日
〈土〉） ＜入野理事＞

開催の可否については、8月5日の時点での新型コロナウイルスの感染状況に応じ開催か中止かを決定する。なお、中止の場合はWEBでの理事会を開催する。

12. その他
なし。



報告事項

1. 大阪市医師会連合会委員会について (7月19日〈月〉) <有田会長>

次第は次のとおり。

▷連絡事項

- (1) 令和3年度大阪市立学校園教職員ストレスチェック制度にかかる面接指導業務委託契約の件
- (2) 大阪市病児・病後児保育事業にかかる委託事業者公募の件
- (3) 大阪市 BCG 接種委託医療機関向け研修会の件
- (4) 新型コロナウイルス感染症対策の件
- (5) その他

▷協議事項

- (1) 令和4年度大阪市予算の編成に対する要望の件
- (2) その他

(詳細 略)

2. 郡市区等医師会長協議会について (7月15日〈木〉) <有田会長>

次第は次のとおり。

▷開会

▷会長挨拶

▷報告事項

- (1) 第149回日医定例代議員会
(6月27日)報告の件



▷連絡事項

- (1) 新型コロナウイルス感染症対策の件
- (2) 令和3年度社会保険指導講習会実施の件
- (3) 本会創立74周年記念行事および令和3年度健老会開催の件
- (4) 「日本医師会最高優功賞受賞記念大阪府医師会長賞」被表彰団体推薦依頼の件
- (5) 毎月勤労統計調査「第二種事業所調査」「特別調査」協力(依頼)の件
- (6) 8月度行事・会合日程の件

▷協議

▷閉会

(詳細 略)

3. 第1回浪速区認知症施策推進会議について (7月12日〈月〉) <有田会長>

次第は次のとおり。

▷浪速区の認知症高齢者の実態

▷今年度の認知症強化型包括支援センターの取組み計画について

(詳細 略)

4. 第2回地域包括支援センター運営協議会について

(7月12日〈月〉) <徳田副会長> 次第は次のとおり。

▷令和3年度第2回浪速区地域包括支援センター運営協議会委員名簿

▷浪速区地域包括支援センターの評価について

▷各ランチの評価について

(詳細 略)

5. 在宅連携協議会について

(7月14日〈水〉) <久保田副会長>

▷Aケアカードのブルーカードを含めた一括同意について

- (1) 運用規定
- (2) 浪速区在宅連携協議会規約
- (3) 同意書

▷各職種として、Aケアカードの方向性

(何を重視していくか)について

▷その他

(詳細 略)

6. 自立支援型ケアマネジメント検討会議について

(7月14日〈水〉)

＜岡藤理事＞

次第は次のとおり。

▷検討会議の趣旨について

▷守秘義務について

▷出席者の自己紹介

▷検討事例

▷まとめ

(詳細 略)

7. その他

なし。

次回理事会

令和3年8月27日〈金〉 午後8時～



9 月度学術講演会のお知らせ 【WEB 講演会】

9月の浪速区医師会講演会の内容は下記のとおりです。

多数の先生方の参加をお待ちいたします。

なお、今回はWEBでの開催を予定しております。ご参加希望の方は、事前に本会までメールにてお申込みいただきますようお願いいたします。

日時：令和3年9月11日〈土〉

午後2時～4時

場所：【WEB 講習会】

演題：「慢性心不全の治療戦略を考える」

講師：大阪赤十字病院心臓血管センター
循環器内科 副部長

伊藤 晴康 先生

共催：一般社団法人 浪速区医師会

大塚製薬(株)

ノバルティスファーマ(株)

申込先：浪速区医師会

naniwakuishikai@isis.ocn.ne.jp

医師年金のおすすめ

日本医師会 50周年 医師年金

医師には医師専用の「医師年金」があります

医師年金 検索 <http://nenkin.med.or.jp/>

医師年金について詳しく知りたい

医師年金ホームページをご覧ください。または、下記までお問い合わせください。公益社団法人 日本医師会 年金・税制課 TEL: 03-3942-6487 (平日9時半～17時)

受取年金額を知りたい

医師年金ホームページでご加入時の受取年金額のシミュレーションができますのでお試しください。＜医師年金ホームページ＞トップページ＞シミュレーション＞

日本医師会に会いたい

入会手続きは、所属医療機関のある市区医師会を通じて行いますので、直接お問い合わせください。医師年金は「任意加入制」で、「64歳6ヶ月未満」の方がご加入いただけます(お申込みは64歳3ヶ月まで)。

20171101S10

浪速区在宅医療・介護連携相談支援室 からのお知らせ

7月の相談件数は5件でした。かかりつけ医の希望と訪問看護ステーションの紹介と介護手続きに関する相談でした。

7月で浪速区の集団接種は終了しました。今後は、大規模集団接種と個別接種のみで行われます。個別接種へのワクチン供給が極端に減らされております。区民の皆様の要望に充分答えられない状況である上に、8月2日からの緊急事態宣言が発せられています。熱中症にも十分対策を行い暑い夏を乗り切るようお願いいたします。

在宅医療、介護において何か困ったことや問い合わせ等ありましたらご連絡ください。



相談受理実績

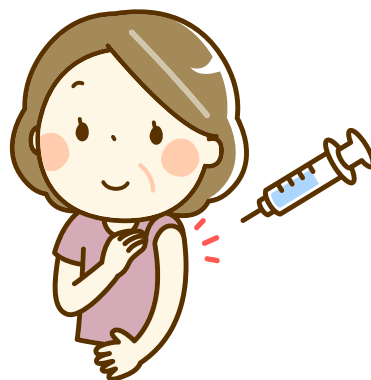
■ 個別ケースに関する相談（R03.7月度）

① 医科	0件
② 歯科	0件
③ 薬局・薬剤師	0件
④ 病院 地域連携相談室	2件
⑤ 訪問看護	0件
⑥ 介護支援専門員	2件
⑦ 地域包括支援センター	1件
⑧ ⑥⑦以外の介護関係事業所	0件
⑨ 認知症初期集中支援チーム	0件
⑩ 他区在宅医療・介護連携支援室	0件
⑪ 区役所・保健福祉センター	0件
⑫ 区民	0件
⑬ その他（ ）	0件
合 計	5件

■ 相談内訳（重複有）

① 医 療	① 診療所・医師に関して	2件
	② 訪問診療できる医療機関に関して	1件
	③ 病院（入院・転院先等）に関して	0件
	④ 歯科に関して	0件
	⑤ 薬局・薬剤師に関して	0件
	⑥ 訪問看護に関して	1件
	⑦ 医療の手続きに関して	0件
	⑧ その他	0件
② 介 護	① ケアマネに関して	1件
	② 地域包括支援センターに関して	0件
	③ 介護事業所等に関して	0件
	④ 介護の手続きに関して	1件
	⑤ その他	0件
	③ 退院支援に関して	0件
	④ 看取りに関して	0件
	⑤ その他（内容： ）	0件
	合 計	6件

<お問合せ> 浪速区在宅医療・介護連携相談支援室
〒556-0022 大阪市浪速区桜川 4-11-16 アリタビル50B
TEL:070-1760-4964 FAX:06-6567-8058



浪速区医師会 活動の伝言板

令和3年9月の各業務の出務予定は次のとおりです。ご協力のほどよろしくお願いいたします。

3歳児健康診査

●保健福祉センター

9月30日(木)午後1時40分～3時30分

小児科 本田 秀明

小児科 橋村 夏野子

眼科 吉野 成泰

耳鼻科 愛染橋病院

1歳6ヶ月児健康診査

●保健福祉センター

9月2日(木)午後1時40分～3時30分

小児科 川田 信哉

小児科 橋村 夏野子

BCG接種

●保健福祉センター

9月16日(木) 午後2時～3時30分

本田 秀明・橋村 夏野子

急病診療所出務

●中央急病診療所

9月4日(土) 深夜22:00～30:00

松崎 智彦

●今里休日急病診療所

9月12日(日) 10:00～17:00

金田 高次・橋村 直隆



大阪府医師信用組合『いししん』は医師会員の専門金融機関です。

組合員にご加入いただき、当組合のサービス(預金・ローン・お振込み等)を是非ご利用ください。

自動車の購入資金やディーラーローンお借換えに。

オートローン

保証料
不要

手数料
不要

無担保型
限度額 **1,500万円**
期間 **7年以内**

※個人名義で500万円以下のお申込みの場合、原則連帯保証人不要です。



お子様の教育に関する資金に。

教育ローン

保証料
不要

無担保型
限度額 **3,000万円**
期間 **20年以内**

有担保型
限度額 **5,000万円**
期間 **20年以内**

自宅のリフォーム、住宅の耐震、バリアフリー工事に。

住宅リフォームローン

保証料
不要

無担保型
限度額 **5,000万円**
期間 **20年以内**

※当初5年間、当初10年間の固定金利型もございます。



診療所開業に伴う土地購入、テナント敷金等に。

新規開業ローン

保証料
不要

無担保型
限度額 **5,000万円**
期間 **20年以内**

有担保型
限度額 **2億円**
期間 **35年以内**



いししんはクリニックの経営を応援します。

診療所ステップアップローン

保証料
不要

無担保型
限度額 **5,000万円**
期間 **20年以内**

有担保型
限度額 **3億円**
期間 **35年以内**



診療所継承に伴う土地購入、建物建築・増改築、リフォームに。

診療所継承ローン

保証料
不要

無担保型
限度額 **5,000万円**
期間 **20年以内**

有担保型
限度額 **3億円**
期間 **35年以内**



※金利についてはお問い合わせください。お申込時ではなく、実際にお借入れいただく日の金利が適用されます。※原則として、ご返済終了時にお借入れされる方の年齢が満75歳(新規開業ローン有担保型・診療所継承ローン有担保型は満80歳)を超える期間でのお申込みはお受けできません。※ローンには審査がございます。審査結果によってはご希望に沿えない場合がございます。何卒ご了承ください。※上記のローン以外にもローン商品を取り揃えております。詳細については下記の「融資お問合わせ専用番号」までお問い合わせください。

大阪府医師信用組合

〒543-0011 大阪市天王寺区清水谷町19-14
(大阪府医師会保健医療センター1階)

融資
お問い合わせ
専用番号

担当者によるご訪問も可能です。

0120-947-604

営業時間 9:00～17:00 / 土・日・祝 休み

いししん

検索

ホームページ用QRコード▶





あとがき

原田 直己

オリンピックメディカルボランティア(MOV)に行ってきました。

出務は第1回は7月20日から葛西臨海公園にできた人工コースでのスラローム競技(SL)と、第2回は8月4日から海の森水上競技場でのスプリント競技(SP)です。

SLで試合前にコースを見て回ると、自然のコースでは減多に見かけないような、流れが下流の水面に上から直角に流れ込みその下流で水がぐるぐると回転しているところ(風呂に水を貯めるとき、水を勢いよく流すと流れ落ちたところで周りの水が蛇口からの水流に引き込まれてぐるぐると回転しますが、それを大きくしたもので、この回転流の中に艇が飲み込まれると艇も回転しだしてそこから脱出することができなくなります。本番でも何人かの選手はこの回転流に飲み込まれ艇と一緒にくるくると回転(転覆)させられていました)や、流れの本流は下流に向かってまっすぐ流れているのにそこに出来ている波のために艇をまっすぐ行かそうとしても右や左にと流れの本流から叩き出されるように設定されているところなど多々ありとても興味深いです。

人工コースでの試合では事前にコースでの練習が十分にできた、前回のリオオリンピックでは3位の羽根田くんの有利が考えられましたが、試合直前のコース設定変更に惑わされたのか、準決勝では良い漕ぎをしていましたが、決勝ではもっとタイムを上げるためと漕ぐ回数を上げてしまい、流れの本流を掴むことができず準決勝よりもタイムが遅くなってしまいました(スラロームでは水の流れの強さ・方向・深さをどこまで読めるのかが勝敗のカギとなります)。

これについて今回のコース設定をした人に聞きますと、この設定はオリンピックの特別

仕様で、このままでは一般の人では難しすぎてまともに下ることができないとのことで、でオリンピックが終了すればまた元のように誰でも楽しんで下れるコース設定に戻すとのことでした。

SPでは8名の選手(男:5名、女:3名)が出場しましたが、全員準決勝にも進むことができませんでした。まだまだカヌー先進国(欧州)とは地力の差が大きく、スタート直後にもう差がついているなどまともに試合をするところまでレベルが上がっていませんでした。しかし今回、中国の選手は決勝まで残るなど躍進には眼を見張るものがありました。これからは、近場の中国との国際交流試合を通じてカヌースプリントの競技力を向上させていくのもいいと思います。しかし根本的には日本の選手は短距離しかしていません。カヌーの強豪国ではジュニアの間は長距離を中心に育成計画を立て、一番力のある時期は中長距離の試合に出し、シニアになって長距離をフルパワーで漕ぎ切る持続力がなくなってきたものを短距離に回していますが、日本では初めから短距離のみで育成しようとしています。これでは、いくら強い選手を育てても、強豪国の短距離に回された選手の自力にはかないません。長距離を中心とした競技力向上計画を作成しないと世界から置いてけぼりをくらうと危惧しています。

目 次

	ページ
巻 頭 言	
うずめ草	杉浦 清史 1
理事会報告(7月19日開催)	2
9月度学術講演会のお知らせ	5
浪速区在宅医療・	
介護連携相談支援室からのお知らせ	6
浪速区医師会活動の伝言板	7
あとがき	8

【区医だより】

発行者 有田繁広
編集者 中村泰久
印刷所 株式会社 サビ